

# 小国町立病院外来診療体制

令和2年3月1日現在

診療科	午前 午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	一診	山形大 鳥居(由)2日 岡部(裕)9・23日 佐藤(暁)16日 細川(雅)30日	伊藤副院長	伊藤副院長 (18日は休診)	神田(悟) (19日は休診)	伊藤副院長
				二診	阿部院長	山形大 奥本(和)	阿部院長	阿部院長	荒木(有)
				三診	荒木(有) (検査後) (30日は休診)	神田(悟) (17・24日は休診)	神田(悟)	荒木(有) (検査後)	
	午後	14:00-15:00	14:30-15:30	一診		伊藤副院長 (予約のみ)			
				二診	山形大 菅原(心)	山形大 奥本(和)	山形大 今(孝)	荒木(有)	神田(悟)6・27日 荒木(有)13日
小児科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	山形大 上村(雄)2・16日 高橋(辰)9・23日 江口(誠)30日	山形大 村中(あ)3・17・24日 森(福)10・31日	山形大 栗野(裕)4・18日 松木(倅)11・25日	山形大 松内(祥)5・19日 目黒(亨)12・26日	山形大 橋本(多)6・27日 中村(和)13日	
	午後	13:30-14:30	13:30-15:00 (14:30まで待合室 にお越しください)						
整形外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		公立置賜総合 金谷(篤)3・17日 松木(宏)10・24日 (31日は休診)		公立置賜総合 岩崎(聖)5・19日 大楽(勝)12・26日	山形大 高野(満) 13・27日	
産婦人科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00					山形大 福長(健)6日 永嶋(美)13日 奥井(陽)27日	
外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	山形大 高橋(良)2・16・23日 柴田(健)9・30日					
眼科	午前	8:00-11:30	10:00-13:00		山形大 富樫(敏)				
耳鼻 いんこう科	午後	12:30-16:00	13:30-16:30 (16:00まで待合室 にお越しください)	山形大 寺田(小)		山形大 吉田(祥) 4・11・25日 鎌田(恭)18日		山形大 鎌田(恭)6日 金子(昌)13日 成澤(健)27日	

診療科	午前 午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日祝
歯科 (予約制) ☎62-2513	午前	10:00-12:30	10:00-13:00	休診	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	休診
	午後	14:00-17:30	14:00-18:00		新潟大 金丸(祥)3・10日 遠藤(諭)17・24・31日	新潟大 新美(奏)4・18日 片桐(涉)11・25日	新潟大 長谷部(大)5・26日 竹内(涼)12・19日	新潟大 渡辺(真)		

予防歯科や口腔外科の先生もおりますので、お口の中のこと全般にご相談ください

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話で問い合わせてください。

## 診療日変更等のお知らせ



内科	神田医師	3月17日(火)・19日(木)・24日(火) 休診
	伊藤副院長	3月18日(水) 休診
	荒木医師	3月30日(月) 休診
整形外科		3月31日(火) 休診

小児科 3月6・13日(金) 午後休診(町の乳幼児健診)

4月から勤務していた常勤医の荒木有宇介医師と神田悟医師は3月いっぱい異動になります。



小国町立病院

〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地

<http://www.ogunibyoin.jp/>



.0238(61)1111

FAX.0238(61)1115

小国町立病院

検索

歯科直通 0238(62)2513

# ほっと通信

小国町立病院

令和2年3月1日発行

第77号

発行：小国町立病院情報管理委員会

私たちは 地域の方々とともに歩み 医療を通して 安心のある地域づくりに貢献します

## 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

令和元年12月以降、中華人民共和国湖北省を中心とした新型コロナウイルス感染症の患者が国内外で増加しております。

下記の症状があるかたは「帰国者・接触者相談センター」に電話でご相談をお願いします。対応可能な医療機関の調整を行い、案内してくれます。

1. 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている  
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含む)

2. 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※ 高齢者や基礎疾患等のあるかたは、上の状態が2日程度続く場合



帰国者・接触者相談センター  
(置賜保健所 生活衛生課内)

☎0238-22-3002

## 入院患者さんへの面会は禁止となります

入院されている患者さんへの新型コロナウイルスの感染を防ぐため、原則として**全てのかたの面会を禁止**とさせていただきます。

※なお、着替え、品物などの補充の場合は、総合案内までお申し出ください。

## 新型コロナウイルスを防ぐには

日常生活で気を  
つけること

- ✓ こまめな手洗い
- ✓ 咳エチケットを守る
- ✓ 人混みをさける

風邪等の症状  
があったら

学校や仕事を休む  
毎日体温を記録する



## その他のお知らせ

- ✓ 毎週木曜日に行っている「まちかど医療相談室」は当面の間休止いたします。
- ✓ また、来院する全てのかたは、来院前にマスクを着用してください。

「医療の現場から」では、医師や看護師などの医療現場のスタッフから、医療に関する情報をお知らせします。

だいらくかつゆき  
整形外科の大楽勝之医師から『フライトドクター』のお話  
です。

わらじ  
二足の草鞋を履きたくて

私がフライトドクターを目指すこととなったきっかけは、2011年に発生した東日本大震災です。当時、置賜総合病院整形外科医として勤務していました。発災時、私は手術室で手術執刀をしていました。大きな揺れで无影灯のハンドルが落下するトラブルもありましたが、手術を無事終えてテレビを見ると、宮城県沿岸に押し寄せる津波の映像が流れていました。隣県である山形県には多数の患者が搬送される可能性があり、受け入れの準備をしましたが、連日多くの死傷者が報道される中、実際に搬送された重症傷病者は1人のみでした。医師でありながら、ただ待つだけの自



整形外科 木曜日担当  
大楽 勝之 医師  
(公立置賜総合病院)

分の無力を痛感しました。大震災の年、置賜総合病院の5人の仲間とDMAT(災害派遣医療チーム)の資格を取り、個人としても外傷や救急医療に関するコース受講を重ねました。そうした中、2012年11月15日、山形ドクターヘリの運航が開始されました。県立中央病院以外のフライトドクター募集があり、この機会を逃すまいと手を挙げ、2014年から月2回のフライトを続けています。



きっかけは東日本大震災。あれから2年後、月2回ドクターヘリに搭乗し、救急医療にも従事している。

ドクターヘリを個人が要請することはできません。119番に通報し、消防がドクターヘリ要請事案と判断した場合、指定されたランデブーポイントに救急車とドクターヘリが急行し、フライトドクターとナースが救命処置を行います。小国町立病院内ヘリポートをはじめ、小国町内には16カ所のランデブーポイントがあります。一つでも多くの命が救えるように皆様のご協力をお願いします。



小国町内ではわらび園などのランデブーポイントに着陸したことも。画像は小国町立病院に着陸する前に上空から撮影したものです。

私の仕事

病院では、医師を中心とした様々な専門職が1つのチームになり、医療を提供しています。医療現場の裏側を交えて、当院の職員の仕事を紹介します。



薬剤師  
堺 和幸  
(平成21年入職)

▼薬剤師になったきっかけや経歴を教えてください

元々、中学生の頃から医療系に興味がありました。高校に進学して、化学が好きだったので、将来の仕事として薬剤師を考えるようになりました。資格取得後は、鹿児島県にある調剤薬局で7年勤務しましたが、いつか地元の小国町に帰りたという思いは持っていました。ちょうど結婚するタイミングで入職し、今年で勤務して11年目になります。

▼薬剤師をする上での自分の強みは何だと思いますか

データの分析など細かい作業が苦にならないので、製薬会社から提供されるデータに基づいて、効果的な薬の飲み方などを提案したりするには役立っていると思います。

▼仕事をする上で気を付けていることを教えてください

薬剤師という枠にとらわれず、幅広く仕事をする事です。入職時から可能な限り何でもこなせるようになりたいと思っています。

▼仕事のやりがいと今後の目標を教えてください。

以前は、調剤薬局に勤務していたので、薬剤師同士の関わりが多かったのですが、今は医師をはじめ、看護師など様々な医療職、また、他病院との関わりも出てくるので、学びの視野が広がったことが薬剤師としての業務にも役立っています。こうやって取り入れた新しい知識が、患者さんの役に立てた時にはやりがいを感じます。今後の目標は、今携わっている院内の医療安全について薬剤師としての知識を活かせるようになることです。



現在、入院と外来の調剤業務を薬剤師2人で行う。医師や看護師などから学ぶことも大きい。調剤業務だけでなく幅広く薬剤師として活動するのが目標。

医局から

四月から勤務していた常勤医の荒木有宇介医師と神田悟医師は三月いっぱいまで異動になります。



荒木 有宇介 医師

荒木医師からメッセージ

1年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。豊かな自然とあたたかい人たちに囲まれて、家族共々充実した一年を過ごすことができました。今年は雪に囲まれた小国町をあまり見る事ができず残念でしたが、また遊びに来たいと思います。皆様もお体に気をつけて、益々元気にご活躍されることを願っております。本当にありがとうございました。



神田 悟 医師

神田医師からメッセージ

一年間ありがとうございました。今年は雪も少なく小国らしさはなく、少し寂しくもありますが、充実した毎日を送ることができました。4月からは山形大学医学部附属病院で勤務する予定です。また関わる機会がありましたら、どうかよろしくお願いたします。